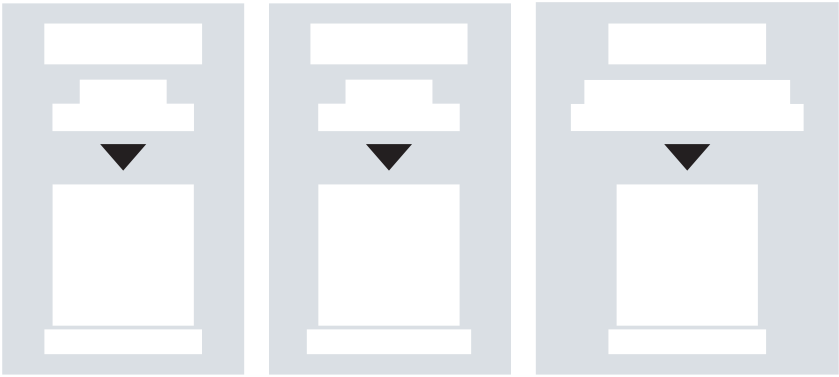


ATAC カンファレンス 2025 Time Table

12月13日(土) 13:30 - 16:30 受付 13:00 -

	Room B1
13:30 - 14:30	DAY13-B1-session1 ATAC カンファレンスは何を目指すか？ コミュニケーションや支援技術サービスの現状を分析しこれからの教育と医療・福祉を考える
14:30 - 14:45	Break
14:45 - 15:45	DAY13-B1-session2 教育や医療・福祉を取り巻く社会を分析する
15:45 - 16:30	DAY13-B1-session3 講師の話を聞いて意見を述べてみるセッション



12月14日(日) 9:20 - 16:20 受付 8:50 - ご自身の興味のあるセミナーを自由に選択してご参加ください

	Room 501	Room 509	Room 510	Room 554	Room 555 A	Room 555 B	Room 503	Room 505	Room 507	Room 552	Room 553
	人の能力とは？	支援技術	コミュニケーション	学習のつまずきと見立て	教育と生成 AI・ICT	新しい授業・学校	集いの場／テーブル・プレゼンテーション				
9:20 - 10:10	DAY14-501-session1 高校から見た小中学校の教育 不登校で卒業した児童・生徒の その後 ／齋藤真人	DAY14-509-session1 最新の支援技術の動向 ／巖淵 守	DAY14-510-session1 知的障害のある人と「伝わる」 方法を探る - シンボルコミュニ ケーションを日常でどう広げる か？ - ／青木高光	DAY14-554-session1 通常級の暴れん坊や立ち回る子 どもへのアプローチ ／坂井 聡	DAY14-555A-session1 学習につまずいた子どものアプリ 活用 - 支援の実例から学ぶ - ／井上賞子	DAY14-555B-session1 多様な子どもを包摂する学びの 場とは？ - 学校と反対の学びの 場を創って見たら - ／中邑賢龍・赤松裕美	こちらでは一般参加者による研究成果・活動紹介・ 開発したアプリのデモなどが行われています。				
10:10 - 11:00	Break #1						「生成 AI は子ども の主体的・対話的 で深い学びに、ど う貢献するのか？」 原川智幸 (静岡県立藤枝特別 支援学校)	「100% 自力で描 く! EyeMoT視線 入力&スイッチ アート」 伊藤史人 (岩手県立大学)	「PECS® でレッツ コミュニケーション! 」 中谷正恵 (保護者)	「魔法のキャラバン を体験する」 ソフトバンク 株式会社	「これからの教員の学 びを体験してみませ んか？」 LEARN Teachers Academy 「iOAKと顔スイッ チの最新版の紹介」 早稲田大学 巖淵研究室
11:00 - 11:50	DAY14-501-session2 神経発達症と薬について ／本田真美	DAY14-509-session2 重度障害に向き合う支援のノウハ ウ - 現場からの事例と具体的 アプローチ - ／山口俊光	DAY14-510-session2 強度行動障害にどう向き合うか - 事例をもとにアプローチを 学ぶ - ／坂井 聡	DAY14-554-session2 ワーキングメモリーから学習の つまずきをを理解する ／岡 耕平	DAY14-555A-session2 LEARN セッション ネットいじめを考える - デジタル シティズンシップ教育について - ／ 秋山貴俊	DAY14-555B-session2 様々な子どもが学べる高校を目 指して ／齋藤真人					
11:50 - 12:50	Break #2						「理学療法士の頭の中を覗いてみよう」 児玉慎吾 (社会福祉法人 恵風会)	「ディザモンスター ゲーム」 竹田一哉 (横浜市立駒林 小学校)	「自分らしい学び を見つけよう!」 門目紀子 (NPO 法人学び環境 相談クーボノ)	「魔法のキャラバン を体験する」 ソフトバンク 株式会社	「これからの教員の学 びを体験してみませ んか？」 LEARN Teachers Academy 「iOAKと顔スイッ チの最新版の紹介」 早稲田大学 巖淵研究室
12:50 - 13:40	DAY14-501-session3 子どもに AI をどう学ばせるか？ ／鈴木秀樹・佐藤牧子	DAY14-509-session3 支援技術が届かないときに考える こと - 教育・人間工学・制度 の視点から - ／巖淵 守・田代洋章	DAY14-510-session3 重度知的障害や重複障害の認知 をどう見立てるか - コミュニケー ションを支えるための視点 - ／佐野将大	DAY14-554-session3 子どもの相談を通して感じる小中 学校の先生への小児科医からの アドバイス ／本田真美	DAY14-555A-session3 ソフトバンクセッション 通常級で一斉に支援技術機能を 使ってみたら 魔法のキャラバン を通して学ぶ ／中邑賢龍	DAY14-555B-session3 大学ではどうやって多様な子ども を受け入れているのか？ ／村田 淳					
13:40 - 14:30	Break #3						「理学療法士が伝える 姿勢の話」 児玉慎吾 (社会福祉法人 恵風会)	「生成 AI を活用した 多様な障害種に対 応可能な児童向け ニュースサイトの構 築」 大久保哲綱也 (長野県長野盲学校)	「生徒の笑顔と 言葉で『学校』と 『保護者』をつな ぐ写真連絡帳」 北川正史 (山口県立徳山総合 支援学校)	「魔法のキャラバン を体験する」 ソフトバンク 株式会社	「これからの教員の学 びを体験してみませ んか？」 LEARN Teachers Academy 「iOAKと顔スイッ チの最新版の紹介」 早稲田大学 巖淵研究室
14:30 - 15:20	DAY14-501-session4 障害のある人の ICT 利用と合理的 配慮 - 公平さをどう捉えるか - ／村田 淳	DAY14-509-session4 ゲームのアクセシビリティを学ぶ ／岡 耕平・日置晋平	DAY14-510-session4 コミュニケーションが成り立ちにくい 場で生きること - 配慮を受けに くい環境で暮らす人の声から学ぶ - ／中邑賢龍・みっちゃん・ゆっち	DAY14-554-session4 学習につまずいた子どもを教材 の見立てという視点から考える ／井上賞子	DAY14-555A-session4 教室のタブレット活用は どうすべきか？ ／鈴木秀樹	DAY14-555B-session4 小中学校の環境を構造化して 分かりやすい学びの場を作る ／青木高光					
15:20 - 15:30	Break										
15:30 - 16:20	DAY14-501-session5 Closing 講師との相談・まとめセッション 「人の能力と評価・教育を議論 する」 ／中邑賢龍・本田真美・ 赤松裕美	DAY14-509-session5 Closing 講師との相談・まとめセッション 「ICT や AI 活用を議論する」 ／巖淵 守・田代洋章・山口俊光	DAY14-510-session5 Closing 講師との相談・まとめセッション 「孤立しない社会を議論する」 ／坂井 聡・岡 耕平・佐野将大	DAY14-554-session5 Closing 講師との相談・まとめセッション 「教室の ICT 活用」 ／青木高光・井上賞子・ 佐藤牧子・鈴木秀樹	Closed	Closed	Closed				